

取扱説明書

高トリセリ

Vol.3

私のまちの「今」がわかる

こがキラphotoクラブのフカボリ編



こがキラ photo クラブメンバーに聞いてみた!



こがキラメンバー1期生のぐんちゃんとkotaちゃんにお話を伺いました。二人がこがキラに参加したきっかけは、ぐんちゃんが市のアプリ「コガノイロ」、kotaちゃんが「広報古河」の記事でした。古河生まれ古河育ちのぐんちゃん、それに対してkotaちゃんは古河に来て3年目。晴れてこがキラメンバーになってからは、写真を通して情報を発信する立場になり、日常生活でも古河を見る目が変わったそうです。たくさんの人に古河の良い情報を届けるため、写真をアップする際のタグ付けを考えるように意識が変わりました。

「広報見たよー」「写真見たよー」と、友人や知人に声を掛けてもらえることも多くなり、自分がやっていることが認められている気がして嬉しく感じられたと話します。今では、3期生の投稿を見ると「がんばれー」と応援している自分がいるそうです。私たち3期生からすると、本当にありがたい! こがキラの活動を通して、それぞれのメンバーの心に生まれた「古河愛の灯し火」。それは彼女たちの中で、この先も確かに抱き続けてくれる温かい輝きなんだなあ、と今回の取材を通して感じました。これから頑張ろっ!!



自分の好きな「古河」を SNS で発信するクラブ

こがキラ photo クラブとは?

あなたも今日からまちのライター! みんなでつくる Web マガジン

koga ≡ note.

ができました!

https://koganote.jp/

ライターも絶賛募集中!



等身大の古河がつづられるnotebook「koga note.」ができました! 「koga note.」は、古河を想う人が自分なりの古河を書きつづるwebマガジンです。古河のヒトやタバモノ、トコロ、モノコトを好きな人が増えて、たくさんの人に伝えてくれる仲間が増えると嬉しいです。

こがキラ photo クラブメンバーの記事はこちら



古河市公式 Instagram、Facebook で見るができます。



@citykoga_official



古河市-茨城県

このクラブは市民リポーターが「自分のまちの楽しいこと、好きなこと」をSNS等で楽しく発信していくことで、古河のファンを増やしていきたいという古河市役所の想いから2019(令和元)年7月に結成されました。まず最初に、写真講座や市内ツアーなど、こがキラ photo クラブの活動を行うにあたり必要な研修を受けて、いざスタート!一緒に活動するメンバーや魅力的な市民との出会いがあるほか、ここだけではできない経験や思い出などがたくさんあります。現在、3期生として活動している私自身も取材を通して、知らなかった古河の顔が見えてきて、いつの間にか自分のまちが前よりも好きになっちゃってます。いい意味で沼にハマってるかな(笑)。こがキラ photo クラブの情報発信で新しい古河の魅力を。

こがキラ photo クラブについて、私が紹介します



力を知り、ファン(FAN)となった人は、ぜひ一緒に活動してみませんか? 私たちのまちにはたくさんの魅力があります。夢に向かって頑張る人がたくさんいます。だからこそ、そんな魅力ある「モノ」や頑張る「ヒト」たちと一緒に応援しましょう。私たちの活動を通して、古河ってなんかいいな、面白いなと感じてもらえるとすごく嬉しいです。



取材: ゆきらこ



「続々生まれる
こがにゃんこグッズ」
こがにゃんこはグッズも販売されていて、クッキーやキーホルダー、マグカップ、ステッカーなどいろいろあります。なかでも古河駅西口商店会のノベルティグッズとして、クリアファイル、ポケットティッシュ、エコバッグも作られていて、更にはこがにゃんこの着ぐるみなどもあるそうです。
現在コロナ禍であまり活動できていない、こがにゃんこのコンビ。いつもの日常に戻ってきたら、たくさん活動してもらって、市民や観光客の方と触れ合ってほしいですね。

たみ 民に聞いてみた

- 1 こがにゃんこ推し歴は何年？
- 2 こがにゃんこの好きなお店、推しポイントはどこですか？
- 3 こがにゃんこたちのグッズをどのように使っていますか？



kame
古河市在住

1 8年目
2 こがにゃんこを知ることが改めて地元古河の歴史を知るきっかけになりました。歴史の中で古河の名前が出てくることもあり、ほかの地域との関わりや繋がりも知ることができたので、更に地元愛が増しました。見た目の可愛さで丁度いい猫と人との融合によるバランスとデフォルメ感が目を惹きつけます。更に立体映えするので動くにゃん石も推しポイントです。
3 クッキーはちょっとしたお土産として使ってます。可愛いと好評です。



ちえ
東京在住

1 8年目
2 愛くるしいキャラクターなどですね。古河にゆかりがない私ですが、こがにゃんこ Twitter でちょいちょい活躍を拝見しているので、古河に行きたくなりました。以前、スタンプラリーであちこち回りましたが、古河という街並みがすてきで、ゆっくり出来なかったのが心残りでした。コロナが落ち着いたらまた行きたいです。
3 パスカードシールをスマホの透明ケースに挟んでいた時がありました（今は大切にしまってます）。マグカップもお気に入りです。



新米ママ
古河市在住

1 8年目
2 一番は可愛いと、地元の身近な歴史に繋がるところが推しポイント。それとこがにゃんこクッキーが美味しいところが好きなお店に繋がってます。
3 グッズは一通り買ったのかな？ クリアファイルを通院関係の書類の整理に使ったり、アマビエちゃんデザインの大きめトートをお家のエコバッグの収納として玄関に掛けたりしてます。最近産まれたベビーにこがにゃんこのロンパースとスタイも注文したばかりで、子どもに着せるのが楽しみです。

10 ページに御禄さんがこの冊子だけに作った4コマ漫画があります



もっと
知りたい方は
こちらから



Photo/Direction 茨女編集部、Photographer 鈴木 彩子 (Seisai Inc.)

小太刀御禄さんプロフィール
デザイナー、東京出身、東京 & 古河育ち
IT企業にてUI/UXデザイナーとして働きながら、非公認ご当地キャラクターこがにゃんこを企画・運営している。



取材：りよー

「歴史好き過ぎ女子に課せられたミッションとは!?」
古河市非公認ご当地キャラクターである「こがにゃんこ」をご存じですか？古河市民なら一度は目にしましたことがありますが、非公認ご当地キャラクターこがにゃんこが誕生する秘話を紹介します。
こがにゃんこの生みの親は古河でこれまでの人生の半分を過ごし、古河の歴史に魅せられた小太刀御禄（こだちみろく）さんです。御禄さんは、東京都目黒区生まれで中学生の時に古河に移住してきました。歴史が大好きで自転車に乗って古河の歴史巡りをするのが毎日のルーティンになっていた高校時代。その後、専門学校を経て、デザイナーとなった彼女が自身に課したミッションは、歴史を絡めて自分が生み出したキャラクターで、歴史あふれる古河にファンを増やすことだと笑顔で話します。

「犬はダメ？にゃんこが生まれた出生の秘密」
そこで生まれたのが、こがにゃんこの「たかみにゃん石」に「鷹見泉石」と「いしゃむつた僕でも、「たかみにゃん石」と「いしゃむつ」を街なかで見つけて、古河にも歴史上の偉人がいるんだということに気づかせてもらいました。
実際に、歴史に興味の無かった僕でも、「たかみにゃん石」と「いしゃむつ」を街なかで見つけて、古河にも歴史上の偉人がいるんだということに気づかせてもらいました。
位「土井利位」です。そもそも、こがにゃんこは、歴史的に有名な古河の偉人を市民の皆さんに親しみを持ってもらうために生み出した創作キャラクターです。あえて動物のキャラクターにする理由により、老若男女から愛されるものにするのが狙いだったそうです。
では、なぜ御禄さんはこがにゃんこたちを猫のデザインにしたのでしょうか。実はそこにも、歴史が大好きな彼女らしい思いが強く表れています。「幕府の犬」という言葉があるように、幕府の重臣が犬だとネガティブなイメージを持たれることを心配して、自由なイメージがある猫にしたそうです。御禄さんは犬を飼っていたこともあり、猫も犬も好きだそうです。これを聞いたら「やうとクスッと笑っちゃいますよな。」
実際に、歴史に興味の無かった僕でも、「たかみにゃん石」と「いしゃむつ」を街なかで見つけて、古河にも歴史上の偉人がいるんだということに気づかせてもらいました。





焼いてみたレシピとその評価



映えを意識した

まっ赤っ赤焼き

入れた物

- ・干しエビ
- ・よっちゃんいか
- ・切りいか
- ・紅生姜
- ・すもも



WITH
いちごシロップ
ウスターソース

点数 ★★★★★

とにかく赤い物を入れて映えさせようと思ったが、甘いとしょっぱいは相入れないことを再認識した。

アバンギャルドな

原宿風焼き

入れた物

- ・チューブゼリー(青)



WITH
ゼリー

点数 ★★★★★

ベースにチューブゼリーを混ぜて更にならせた、アバンギャルドな見た目通り、味はOMG!

うまみ大集合

オールスター 駄菓子焼き

入れた物

- ・ベビースター
- ・キャベツ太郎
- ・どんだん太郎
- ・よっちゃんいか
- ・ポテトフライ



WITH
ウスターソース

点数 ★★★★★

駄菓子の旨味、いかの食感とソースの相性が抜群で、みんなの期待値を大きく上回った。

ニュースタルジー

むかしの記憶 マツマン焼き

入れた物

- ・揚げ玉
- ・うずらの卵
- ・切りいか
- ・ソーセージ
- ・紅生姜



WITH
ウスターソース

点数 ★★★★★

当時食べていた記憶を頼りに再現。期待を裏切らない味とノスタルジーを感じた。

ご協力いただいたお店

鉄板でお好みもんじゃを焼きながらお酒が楽しめます

Dalwhinnie



当時べつたら焼きを
提供していた「だるま文庫」
は現在ダルウィニーとして
営業しています

ダルウィニー
〒306-0023 古河市本町2-5-39エビヌマビル1F
☎0280-31-7370 営業時間17:00~25:00
月曜定休日 駐車場は近隣の有料駐車場に

つくってみた感想

メンバー：ちゃんたけ



味はもう、ウスター！（笑）
食べるまでの過程が面白い！
ウマイ組み合わせが発見出来たらラッキーな
くらい感覚。子どもが「料理」というものを意識する、初めの一步。
そんな楽しさがありました。

メンバー：Gen



最後に食べたのが30年以上前で、作り方など忘れてましたが作り始めてから、記憶がよみがえり「えっ!!こんな具も入れるの?」って、楽しく盛り上がりました。読者の皆さんも思いつきや、いろいろな具材を入れてたりして家族、お友達で楽しんでもらいたいです。

知る人ぞ知る古河のソウルフード

べつたら焼き つくってみた!

「べつたら焼き」を皆さんはご存じでしょうか？古河のまちでは昔、おばあちゃんややっていた駄菓子屋にあつた鉄板焼きの事で、いわゆる駄菓子屋版お好み焼きです。作り方は簡単。好きな駄菓子を買って小麦粉とソースのものを薄く伸ばして、両面焼けばいい出来上がり！あとは友達と陣地争いしながら食べる、そんな懐かしい記憶をべつたら焼きの新たな可能性を探りました！

用意したもの

- ベース(生地)
- ・小麦粉 (シャバシャバ系)
 - ・青のり・キャベツ
- トッピング
- ・揚げ玉
 - ・干しエビ
 - ・うずらの卵
 - ・切りいか
 - ・ソーセージ
 - ・チーカマ
 - ・紅生姜
 - ・ベビースターラーメン
 - ・キャベツ太郎
 - ・どんだん太郎 (餅太郎)
 - ・すもも
 - ・よっちゃんいか
 - ・チューブゼリー
 - ・ポテトフライ
- ソース
- ・ウスターソース (シャバシャバ系)
 - ・いちごシロップ

安くうまい、そして懐かしい、そんな思い出の味





Koga Brand
2022
Rebranding
Design

「古河ブランド」が
魅力的に生まれ変わりました

市内の優れた産品を認証し、市のイメージアップや販売拡大を目指す古河ブランド事業。

現在26品目が認証を受けていて、多くの人に利用されているそうです。

コロナ禍の厳しい時代だからこそ、魅力的な古河の産品で大切な人に今まで以上に喜んでもらいたいという思いから、古河ブランド認証品のデザインが一新

されました。市のリブランディング事業で新たなデザインに生まれ変わった品々を、お土産や贈り物にしてみてはいかがでしょうか。

「リブランディングとは？」ブランドを新しく時流に合うように改善・再生・再構築し、魅力やアピール力を蘇らせることです。



A 鮎 甘露煮

(株)ぬた屋
古河市中央町3-8-5
☎0280-22-4127
http://www.nutaya.co.jp/

MAP



B こがにゃんこクッキー

(ブレン・ココア、さしま茶)
多機能型事業所たんぼぼ
古河市下大野2165-2
☎0280-92-1288



C はなももせんべい

江面米菓製造本舗
古河市静町12-20
☎0280-32-1436
https://ezurabeika.com/



D こがスコーン

オネトテ
古河市久能1178-1
☎0280-23-1845
http://blog.honnetete.net/



E さしまの紅茶

吉田茶園
古河市大堤1181
☎0280-31-8827
https://www.yoshida-chaen.com/



F 桃 林 花

(株)雪華
古河市中央町3-1-39 ☎0280-22-2782
http://sakacho.com/
製造者 ミヤト製菓 古河市下片田41



G 古河エルビール

「甘露煮」「山椒」「花桃」
桃里 古河市三杉町1-9-1
☎0280-33-1538
https://washoku-tohri.com/



H 鮎 甘露煮

木村屋甘露煮店
古河市中央町1-8-10
☎0280-22-0679



I 豚肉の甘露煮

(有)野村甘露煮店
古河市本町4-3-14
☎0280-32-0882
http://www.koga-kanroni.com/



J 古河のお酒御慶事

青木酒造(株)
古河市本町2-15-11
☎0280-32-5678
http://aokishuzou.co.jp/



4コがまんが Vol.1

こがにゃんこのはじまり



創業については、どうでもよかったこがにゃんこだった

©2022 Miroc Kodachi

編集後記

こがキラ photo クラブができて3年。せっかく住んでいるなら何気ない日常が少しでも楽しい場所になるように！と古河の魅力を古河に住む人が自ら発信しています。私たちの活動から古河に愛着が湧いて、この街何かやれそうだな？って思ってくれる人が増えたらいいなあ・・・

茶葉の優しいシェフと明るく盛り立てる奥さんの絶妙なコンビネーション



店名の由来になった「シェルブールの雨傘」

シェルブールの名前の由来は？

「シェルブール」という店名の由来は、オーナーが好きなフランス映画の中でお気に入りの『シェルブールの雨傘』から取ったそうです。その後、義弟さんからプレゼントされたLPレコードは、今でも大切に店内に飾られていますよ。



フランス料理「シェルブール」
古河市幸町 20-7
☎ 0280-32-6902
定休日：不定休
Lunch 11:30 ~ 14:00
Dinner 17:30 ~ 21:00
(テイクアウト可能)

誰かに教えたい、私のとっておきの場所

HERBOURG



取材：ふくちゃん



愛され続けているコーンクリームソースのフレンチ風ハンバーグステーキ

街にあふれる色とりどりの美味しいモノ

今回は、ほっこりとするような懐かしさを感じさせるフランス料理店「シェルブール」さんを紹介します。

たぐさんの人にリーズナブルにフランス料理を食べてもらいたいと、平成3年に古河駅西口にあるジョイパティオで開業。30年以上たった現在も、当時の想いを忘れず古河第二高等学校の近くで営業しています。

夫婦が生み出す 優しい心温まる空間

寡黙で優しい働き者のシェフ。そして、シェフを支え、明るくお店を盛り立てる奥さん。温かみのあるお店の雰囲気は、この2人の絶妙なコンビネーションで作られているといっても過言ではありません。ソース作りには一切の妥協をしない正統派のフランス料理でありながら、その味に優しさを感じられるのかもしれない。

ゆったりと優雅な時間が流れるディナーでは、美しく盛り付けられたメインのほかに新鮮野菜のサラダ、ライス、デザート、ドリンクまで、テーブルいっぱい料理が並ぶとんだかうれしくなってしまう。

「フランス料理はちょっとハードルが高い」と思う人はぜひ

ひ、ランチに行ってみてください。お得なセット料理はかりなのですごくお勧めですよ！

料理だけではない魅力のヒミツ

このお店の魅力は、料理だけでなく奥さんの「おもてなし」にあります。笑顔で食事を楽しんで気持ちよく帰路に着けるよう、気遣いよく常路に着けるよう、当然のことかもしれませんが、さりげなくできてしまうのは「さすが」の一言です。

また、お店に入って席に座ってホッとするとノスタルジーに浸ってしまいます。それには理由があって、両親に連れられて食べに来た子ども頃の頃に始まり、自分のお給料で少しだけ贅沢をした若かりし頃など、たぐさんの思い出の場所がいつも「シェルブールさんなんです」。

これからも通い続けたい フタシの名店

自分の住む街にずっと通い続けられるお店がある生活は、私の人生の一部になっているのだと思います。今でも友人や常連のお客さんたちと美味しい料理を食べながら話に花を咲かせることのできるここでおきの場所。そんな雰囲気の中で過去にも未来にも思いをはせられる温かなレストランで、皆さんの記憶に残る思い出の味を作ってください。

発行：古河市役所 シティプロモーション課 令和4年3月25日
作成：こがキラ photo クラブのみなさん